

～NO Tomoshiibi NO Life～ 祝！ソフトボール部初勝利☆

No Tomoshiibi
No Life

職員インタビューコーナー

介護の仕事に就いたきっかけ

元々は関東で飲食の仕事をしていたのですが、勤め先が経営不振になり、倒産の可能性も出てきたタイミングで生まれ故郷である兵庫県に戻ろうかと考えるようになりました。その時の同僚に、「福祉の仕事に向いているのでは？」と言われたこと、福祉の世界も大きく見ると「接客」なので飲食業で培った接客経験を活かせるのでは、と感じたことがきっかけです。どうせなら資格を持った上で仕事をした方が良いと思い、ヘルパー1級を取得し、介護の世界に入りました。世間でも、接遇に関して注目された頃だったので、タイミングも良かったと思います。

目指す施設の姿

以前よりも随分変化してきたと思います。これまでは連携がうまくいかない部分がありましたが、段々と異なる職種間でのコミュニケーションが取れるようになってきました。職種が違って、目指すところは同じなのですが、それぞれの職種で抱く想いがあり、寄り寄せがうまくできていなかった部分があったように思います。今は、主張する部分と、譲歩する部分とのバランスが保たれてきていますし、スムーズな連携がご利用者様へのサービス向上にも直結しますので、より良いサービスをご提供できるように努めたいと思います。

実際に働いてみて感じたこと

前職と比べてギャップを感じることは特になかったです。飲食業の接客も、介護の現場のサービスも、「接遇を向上する」という根幹は変わらないので、前職と意識するところは同じでした。「接遇を向上しないとお客様は来ない」という部分は、職種が変わっても同じなので、あるべき姿にもってこういう気持ちでサービス提供に励みました。



福島ともしび苑 倉永賢一施設長

施設長として大切にしていること

悪い意味でトップに立たない、偉そうにしない、ということです。施設長は舵取りではありますが、気持ちの中で職員に対して上下をつけるつもりはありません。この部分は心がけていることです。

未来の自分

福祉の仕事が好きなので、定年退職を迎えたあとも、何らかの形で福祉の仕事はしたいと思っています。60代になったらデイサービスのドライバーをしようかな、と考えたりしています(^_^)

休日の過ごし方、ストレス対処

子どもが夢中になっているゲームと一緒にやるなど、休日は家族で過ごします(*^^*) ストレス面では、施設長という立場なので色々考えることはありますが、「なるようになる」と思いますので、私自身はあえて対処をしない方が良いタイプです。

～施設の職員へメッセージ～

小さい努力も誰かが見てくれています。やろうと思ったことは、やりましょう。結果がついてきたらOK、ついてこなくても次があります。そうやって、続けることです(^_^)



5月25日、セレッソスポーツパーク舞洲で大阪民間社会福祉事業従事者共済会ソフトボール大会に参加しました！今年のチーム名は「NO Tomoshiibi NO Life」(^_^) 第1試合は敗れましたが第2試合では13対1の快勝で念願の初勝利をあげることができました！来年は決勝ラウンドを目指します！



「声を出していきましょう！」
山根キャプテン(左)と中井監督(右)が
試合前に気合を入れます！(^ω^)



第1試合は後攻！チームの元気印西本さん(^_^)
大きな声が出ています☆



するどい投球に手こずるも、誰も気弱にはなりません！



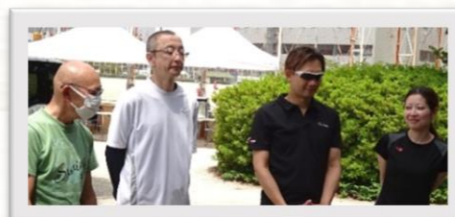
ピッチャー辻さん
今年も2試合完投🎯！
ナイスピッチングでした♪



第2試合！
打てば長打、守ればファインプレー！
さすが山根キャプテン☆



第2試合はメンバーチェンジもしつつ、勝利に向かって
攻めも守りもさらに強気に(^_^)
つないで走って、大量点♪



試合終了後、中井監督から総括☆
念願の初勝利をあげ、喜びの締めくくりとなりました(^_^)
お疲れ様でした☆

